

●1分で見える世界景気／2017年3月から見た4月動向

※世界景気が小康状態の中、日本は働き方改革等の自立的行動を通じてデフレ脱却ができるか？

米国

欧州

英国

3/29

EU離脱を正式に通告、離脱交渉へ

政治イベント、目白押し

- ・フランス大統領選挙4月5月
- ・ドイツ総選挙 秋

● 欧州中銀

量的緩和継続
消費者物価指数 +1.5%

緩和マネー

中国

1-2月社会消費品小売総額
前年同期比9.5%増→二桁下回る
・自動車販売減速
・インフラ建設等の公共投資依存へ

17年目標+6.5%

トランプ政権の政策待ち
景気は小康状態

トランプ政権誕生

→具体的な政策の実施がいつかに注目集まる

景気好調

2月雇用増23.5万人、1月失業率4.7%

F R B

0.25%追加利上げ実施 (3/15)
今年中、あと2回見込む

日本

円安に支えられ、穏やかな景気回復が継続中

労働力確保、生産性向上
を働き方改革等を通じ実現
できるか

● 日銀

金融緩和が量から金利へ

- ①短期金利 (-0.1%) ②長期金利を0%へ誘導決定

新興国 → 底堅く推移

- OPEC/2月は減産目標上回る
- 台湾/IT企業の復調鮮明に (主要19社の業績)
- ブラジル/鉄鉱石等の復調で利下げ検討
- インド/新車販売好調 (2月前年同月比+9%)
- 東南アジア/1月新車販売前年同月比+5% (タイ、フィリピン好調)
- メキシコ/物価上昇で苦渋の利下げ